

平成 25 年 度

松前町水道事業会計決算審査意見書

松前町監査委員

平成 25 年度水道事業会計決算審査意見

第 1 審査の概要

1 審査の対象

平成 25 年度松前町水道事業会計決算書並びに会計帳票及び証拠書類

2 審査の期日

平成 26 年 7 月 25 日

第 2 審査の方法

審査に当たっては、提出された決算書が水道事業の財政状態及び経営状況を適正に表示しているか、また、経済性の発揮及び公共の福祉を増進するように経営が行われているかどうかを検証するため、決算書と会計帳票及び証拠書類との照合確認を行うとともに、担当職員の説明を聴取して審査した。

第 3 審査の結果

1 決算書について

審査に付された決算書の計数は、会計帳票及び証拠書類と照合審査した結果、正確で適正に表示されており、収入及び支出の事務処理も、法令等を遵守し、適正に行われていると認められた。

2 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

収益は、次ページの第 1 表のとおり、予算額 3 億 6,172 万 9,000 円に対し、決算額 3 億 4,244 万 7,245 円で、収入歩合 94.7%である。費用は、予算額 3 億 7,494 万 9,000 円に対して、決算額は 3 億 9,100 万 3,300 円、不用額△1,605 万 4,300 円で、支出歩合は、104.3%である。

収益のうち、営業収益が、節水に伴う使用水量の減により、前年度比 1.2%減少している。

費用においては、浄水場建設に伴う減価償却費及び企業債利息が多くを占めている。また、不用額の主なものは、動力費、修繕費などである。

収入、支出ともおおむね適正な執行がなされていると認められた。

なお、今後の事業計画及び予算の策定に当たっては、事前に綿密な調査及び関係者との打合せを行い、計画的・効率的な事業の推進及び予算の執行を行うよう一層の努力をされたい。

(2) 資本的収入及び支出

収入は、予算額 1 億 9,152 万 6,000 円に対し、決算額 1 億 4,136 万 6,680 円で、

収入歩合 73.8%となっている。支出は、予算額 3 億 633 万円に対し、決算額は 2 億 3,692 万 6,704 円、不用額は 6,940 万 3,296 円、支出歩合は 77.3%となっている。これは、設計委託業務、配水管布設替工事等の入札減少及び第 6 次拡張事業における事業量の減少が主因である。

なお、水資源の確保等を図るための第 6 次拡張事業では、神崎水源地改修工事、徳丸水源地改修工事及び徳丸水源地遠隔監視装置が完了したところである。また、管路整備では、配水管整備を図るために国道 56 号連絡管布設工事ほかの改良工事を実施している。

水資源の確保がこの事業の円滑、適正な運営の基本であるので、今後とも計画的整備の推進に一層の努力をされたい。

第 1 表 水道事業決算状況（税込）

収益的収入及び支出 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額との増減 (不用額)	収入歩合 支出歩合 (%)
水道事業収益	361,729,000	342,447,245	△19,281,755	94.7
水道事業費用	374,949,000	391,003,300	△16,054,300	104.3

資本的収入及び支出 (単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	予算額との増減 (不用額)	収入歩合 支出歩合 (%)
資本的収入	191,526,000	141,366,680	△50,159,320	73.8
資本的支出	306,330,000	236,926,704	69,403,296	77.3

3 経営成績について

経営収支の状況は、別表 1 「収益的収入及び支出の年度比較表」のとおり、事業収益 3 億 2,656 万 3,158 円、事業費用 3 億 8,214 万 9,081 円で、差し引き 5,558 万 5,923 円の純損失となっている。今後、浄水施設管理委託費、減価償却費、支払利息などの固定的経費の増加が予想されるので、一層の経営努力が望まれる。

(1) 収益について

収益は、別表 1 のとおり 3 億 2,656 万 3,158 円で、前年度比 1.6%の減となっており、そのうち、給水収益は、3 億 1,383 万 9,809 円で、前年度と比較すると 410 万 6,678 円 (△1.3%) の減収となっている。また、収益に直接影響のある年間総配水量は、次ページの第 2 表のとおり 364 万 6,216 m³で、前年度と比較すると 651 m³減少し、有収率も 88.53%で前年度を下回っている。

総配水量から総有収水量を差し引くと、年間 41 万 8,085 m³ (前年度 38 万 8,381 m³) の漏水等を生じている。水の濁りや配水管工事に伴う洗管などの要因も一部あるが、主には給水管の破損漏水等であり、減収の要因ともなることから引き続き漏水防止に努力をされたい。

第2表 年間総配水量並びに年間総有収水量、有収率の比較表

(単位 水量：m³)

区分／年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
年間総配水量	3,674,456	3,742,722	3,639,911	3,646,867	3,646,216
年間総有収水量	3,311,594	3,370,056	3,298,296	3,258,486	3,228,131
有収率	90.12%	90.04%	90.61%	89.35%	88.53%

(2) 費用について

費用は、別表1のとおり3億8,214万9,081円で、前年度比14.3%の増となっている。その内訳は、別表2のとおり、営業費用では減価償却費（1億5,989万2,096円）及び人件費（4,332万79円）、営業外費用では支払利息（6,016万3,639円）が主な支出である。前年度と比較すると総じて増加している。

今後、一層の経費節減の努力を望むものである。

なお、特別損失419万35円は、平成20年度調定分水道料金の滞納額を不納欠損処分にしたものである。

4 財政状況について

平成25年度末における財政規模は、別表3「貸借対照表」のとおり58億6,639万8,711円で、前年度に比べ1.3%増加している。

(1) 資産について

固定資産は、48億9,675万6,523円で、前年度に比べ1,013万957円（0.2%）増加している。これは、主に構築物のうち、浄水施設等の増によるものである。

流動資産のうち、金銭債権である未収金は、3,566万9,868円であり、そのうち、水道料金の調定額から収納済額を差し引いた未収納額は、第3表のとおり2,729万3,957円で、過年度分の未収納額は減少しているが、現年度分については増加している。引き続き、公平性の確保の上からも、給水停止の適切かつ効果的な活用を図りながら、未収金の徴収に格別の努力をされたい。

また、不良債権化した未収納水道料金については、早期の債権整理が望まれる。

第3表 水道料金の未収納額

(単位：円)

項目／年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
未収納額	33,038,149	32,157,355	30,607,046	28,023,083	27,293,957
現年度分	10,289,274	11,150,568	8,494,023	7,920,848	8,120,223
過年度分	22,748,875	21,006,787	22,113,023	20,102,235	19,173,734

(2) 負債について

流動負債は、別表3のとおり1億806万4,362円で、前年度に比べて4,881万6,667円(82.4%)増加している。これは、工事費の未払金の増加によるものである。

(3) 資本について

資本剰余金は、15億7,030万8,179円で、前年度に比べて2,291万2,749円(1.5%)増加している。これは、主に受贈財産の増加によるものである。

利益剰余金は、3億5,471万6,319円で、前年度に比べて5,558万5,923円(△13.5%)減少している。

平成25年度末処分利益剰余金は、前年度繰越利益剰余金2億2,217万5,304円から平成25年度純損失5,558万5,923円を差し引いた1億6,658万9,381円となった。

第4 結び

平成25年度は、節水により営業収益が減少し、さらに、運営諸経費の増加により純損失が5,558万5,923円となっている。今後は、企業債返還に伴う元利支払、減価償却費や浄水施設管理委託費などの増加により、更に厳しい経営状態になっていくものと予想されることから、料金改定や未収金の徴収などによる資金の確保と経費の節減に努められたい。

一方、第6次拡張事業は、神崎及び徳丸水源地改修工事及び徳丸水源地遠隔監視装置が完成するなど、順調に推移しており、管路整備においても国道56号連絡管布設工事、配水管布設替工事及び老朽管布設替工事などが実施されている。今後とも他の工事も含め計画的に推進されたい。

また、漏水については、漏水対策の実施により、平成16年度から有収率90%を超え、対策の成果が現れていたが、平成25年度は88.53%と、前年度から引き続き90%を下回っている。配水管の洗管に伴う要因も一部あると思われるが、早急に原因を追究し対応を行い、有収率の向上を図られたい。

今後とも、経営の安定と安定的な給水の確保を図り、企業会計としての目的が達成されるよう、一層の努力をされたい。